

# 雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

## 古代人の伐採作業

チェーンソウが唸り、おーい引っ張れ！倒れるぞ！ビシ！びし！バリバリ！と木が倒れる。木の伐採は、ちょっと緊張感があり好きな作業だ。作業に参加してふと思った。古代の人達はどうかやって木を伐り倒したのだろうか？鉄器が入ってきたのは弥生時代でその前はつまり縄文時代のノミや斧、ノギリの無い頃は？と調べてみた。2000年前が弥生時代だからそれ以前でなんと縄文時代は8, 9千年前から、つまり縄文土器がつけられていた。ということは、6, 7千年が縄文時代だったということ。現在西暦2015年だから3倍以上の長きに渡ったことだ。正確には遺跡年表によると、約1万2～3千年前に始まり約2千3百年前に終わったとある。この時代の代表的な遺跡が、登呂遺跡かと思ったらこれは弥生遺跡でした。登呂遺跡は中学時代に学校で行った記憶がよみがえりなつかしい……。青森の三内丸山遺跡が縄文時代の代表的遺跡で紀元前3～2世紀の頃だそうです。この頃海外では、イギリスのストーンヘンジ、エジプトのクソ王のピラミッド、パキスタンのモヘンジョダロがある。この約1千年後にギリシャのパルテノン神殿、万里の長城となる。本題に入ると、三内丸山遺跡から石器・石製品、土器・土製品や骨角牙具製品などが数多く出土している。そのうち木の加工に使われたと思われる物は石斧で、材質は主に青石だそうだ。青石は青または緑色の岩石で現代では庭石に使われ石質は柔らかい。当然硬い石が使われたと思ったが意外である。石器で丸太の加工実験を行った人がいる。日本の大工道具史研究家の渡邊氏によると、石器ではなんと軟らかい木は伐れないのだ。杉とか檜とかの軟らかい針葉樹に石器を打ち込んでも、へこむだけで、跳ね返されてしまう。刀の切れ味をわらで試したのと同じで、栗をはじめとする硬くて目の詰んだ広葉落葉樹なら刃先が食い込み、削ることができるとのこと。古代建築の復原研究の第一人者として知られる宮本氏によると、石器時代の縄文遺跡からの出土は栗が中心で針葉樹はなく、一方鉄器時代の弥生遺跡からはもっぱら杉、檜といった針葉樹の建築部材が出土している。学生を使った実験では、磨いた磨製石器を縛り付けた石斧で立木を伐り倒すことも、丸太に穴を開けることもできたとのこと。穴開けの作業時間は、鉄の斧の4倍程度で十分実用的であることがわかった。この遺跡の発掘調査で、縦穴住居跡、掘立柱建物跡などの建築群が見つかったが、現在の日本の木造建築技法の基本が縄文時代に確立していたのかも！！驚きである。古代に使われた木製の火おこし器で火をおこすのと同様に、石で立木を伐採してみるのも面白いかも……。また縄文人は閑な時、何をして過ごしていたのだろうか？彼らはかなりの技能を有しており、我々と同じように木工を楽しんでいたかもしれない！！

谷 垣

## 1. 11月の主な活動内容

- ①10月21日(水) 12名 炭小屋整理
- ②10月24日(土) 19名 檜間伐、竹伐採、ZFC通信印刷発送
- ③10月25日(日) 4名 森を守るボランティア祭り
- ④10月28日(水) 7名 炭小屋整理、SF準備
- ⑤10月31日(土) 17名 クヌギ林草刈り、炭窯用竹材伐採、製材
- ⑥11月04日(水) 11名 炭小屋整理、SF準備
- ⑦11月05日(木) 8名 横浜栄高校三世代交流会
- ⑧11月07日(土) 12名 垣根用竹材伐採、保全管理フォローアップ会議
- ⑨11月11日(水) 8名 垣根用竹材の搬入と整理、炭小屋整理、SF準備
- ⑩11月14日(土) 8名 炭窯用竹材詰込み
- ⑪11月17日(火) 3名 炭窯用炭材詰込み、同ドラム缶修理
- ⑫11月18日(水) 5名 炭小屋整理、SF準備
- ⑬11月21日(土) 19名ドラム缶炭焼き、桜林伐倒、運営会

## 2. 運営会の報告

- ①2016年新年会を1月23日(土)森の家にて実施する。参加希望者は12月26日(土)までに鈴木さん(Tel080-5377-4428)あて申込願います。  
会費:宿泊 7000円 日帰り 2500円
- ②森の作業体験「間伐」を1月23日(土)に実施する。

## 3. 12月活動予定

- ①11月25日(水) SF準備
- ②11月28日(土) 池の上草刈り、炭出し、ZFC通信印刷発送
- ③12月02日(水) SF準備
- ④12月05日(土) コナラ・アベマキ除伐(畑PJ)、垣根づくり
- ⑤12月09日(水) SF準備
- ⑥12月12日(土) クヌギ林草刈り、間伐(ホダ木用)、垣根づくり
- ⑦12月16日(水) SF準備
- ⑧12月19日(土) アラカシ林間伐、注連縄作り、運営会
- ⑨12月23日(水) 「友の会望年会」、炭小屋整理
- ⑩12月26日(土) 炭小屋まわり清掃整理、ZFC通信印刷発送、納会
- ⑪2016年1月9日(土) 事始め

以上